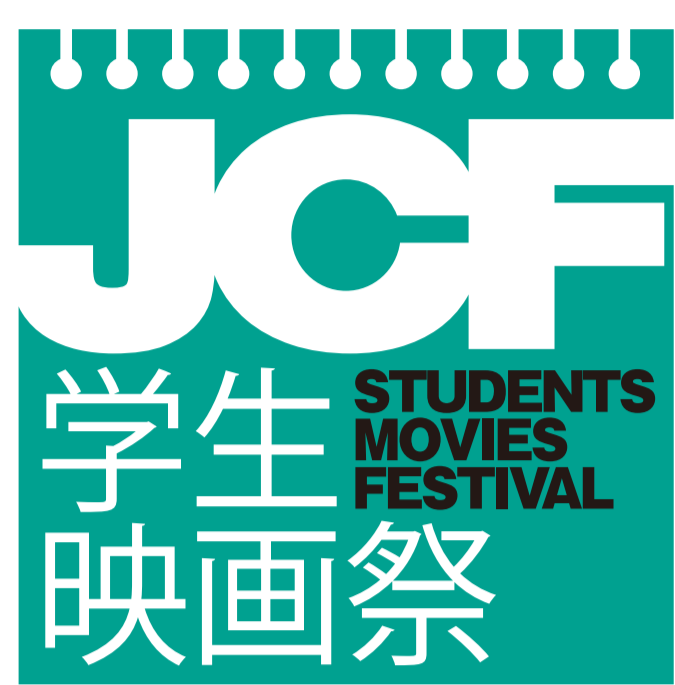


第15回 JCF学生映画祭 in NAGANO

夢への旅の途中。。。。

全国から 学生映画が集結！

飯田プログラム 表彰式・受賞作品上映会・パネルディスカッション



「JCF学生映画祭」は、「世の中に貢献する才能の発掘・育成」をコンセプトとした学生映画祭です。一過性のイベントで終わるのではなく、一貫して「才能の発掘と育成」を掲げてきたことで、多くの若者の注目と支持を集め、日本を代表するインディペンデント映画祭となりました。過去には『君の膵臓を食べたい』の月川 翔監督、『暗黒女子』『MARS〜ただ、君を愛してる〜』の耶雲 哉治 監督を輩出した歴史ある学生映画祭です。今回、全134の応募作品の中から、厳正なる審査により入賞作品上映・受賞式を飯田において開催します。入賞監督には、スカラシップとして、飯田のブランディングCMを制作する権利などが与えられ、才能ある学生がコンテンツ産業において羽ばたくための舞台が用意されます。

- 11:00- 第一部 入賞作品 上映
- 13:00- 第二部 開会 / 表彰式/ 講評
グランプリ、準グランプリ上映
- 15:00- 第三部 パネルディスカッション
「地域と映画の可能性について」
 - ・映画プロデューサー 高 秀蘭 (『空海-KUKAI-』)
 - ・映画プロデューサー 大和田 廣樹 (『ぐるりのこと。』)
 - ・経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課 課長補佐 佐野 正太郎
 - ・Farmstay&CountrysideTourism(株)CEO 山内 純人
 - ・JCF学生映画祭 第14回 準グランプリ監督 長尾 淳史

映画祭入賞作品を上映いたします。

映画祭入賞作品を表彰後、審査委員による講評をいただき、グランプリ/準グランプリ作品を上映いたします。表彰内容：グランプリ、準グランプリ、特別賞

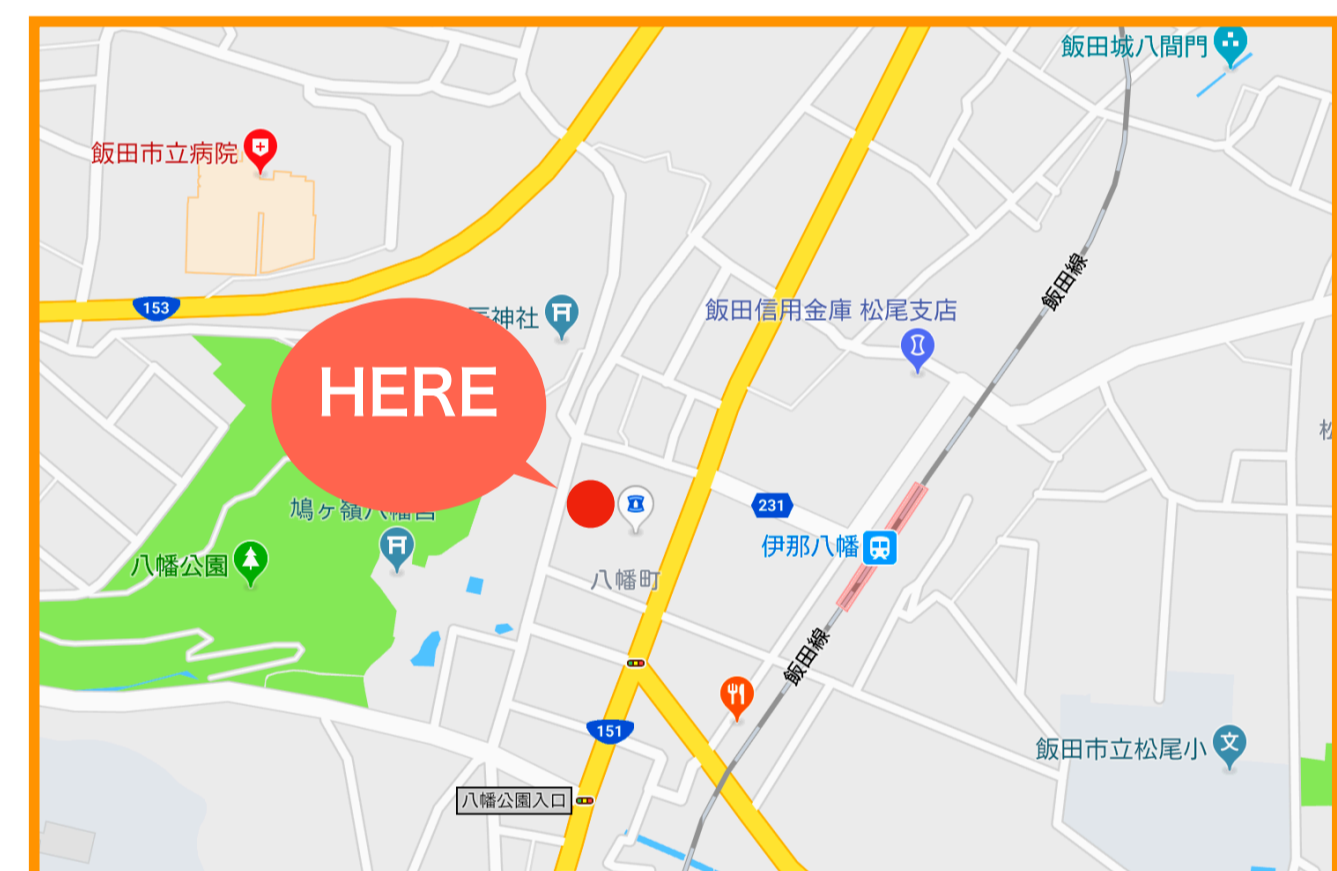
映画/映像の最前線にいる方々をお招きしてパネルディスカッションを開催いたします。映像業界について知りたい方、映像を使って飯田のブランディングを考えていきたい方奮ってご参加ください！

16:30 イベント終了 (引き続き同会場にて、参加者を絞ったブランディングCM制作のためのワークショップを開催)

日時 2019年 3月2日(土) 11:00-16:30

場所 「YAMAIRO guest house」

長野県飯田市八幡町2035 JR飯田線 伊那八幡駅より徒歩4分



参加無料

定員40名

(申し込み多数の場合先着順となります、ご了承ください)



参加申し込みは

JCF学生映画祭



<http://www.jcf.jpn.com/15th/>

主催 JCF学生映画祭実行委員会
企画制作 Farmstay & Countryside Tourism 株式会社
後援 長野県、飯田市、長野朝日放送、TSBテレビ信州、
読売新聞長野支局、FM軽井沢、FMぜんこうじ他

[本件に関するお問い合わせ先]

JCF学生映画祭事務局

info@target-inc.jp (メールでも参加受け付けております)



実行委員長/映画プロデューサー
高秀蘭

台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューウエーブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢(ホウ・シャオ・シェン)監督の「非常都市」(1988年)、「戲夢人生」(1991年)のプロデュースを始め、中国の張芸謀(チャン・イーモウ)監督の「紅夢」(1991年)、「活着」「上海ルージュ」(1995年)、「何平」(ハー・ピン)監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌(チェン・カイコー)監督とは「さらば、わが愛/霸王別姫」(1993年/カンヌ映画祭パルムドール受賞)、「花の影」(1996年)「始皇帝暗殺」(1998年)、「鳳凰わが愛」(2008年)、新宿インシデント(2009年)のプロデュースを手掛ける。



実行委員/映画プロデューサー
大和田 廣樹

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96年に株式会社インターネット総合研究所(IRI)の設立に参画し、99年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。02年、IRIのデータセンター小売会社の株式会社ブロードバンドタワー(BBT)の社長に就任。03年ブロードバンドユーザー向けのドラマを製作するネットシネマ事業を開始し、「D-5 Project」として林海象監督と「探偵事務所5」シリーズを共同プロデュースする。また、映画プロデューサーとしても『もんしゅん』(06)、『松ヶ根乱射事件』(06)、『ドルフィンブルー ジ、もういちど宙へ』(07)、『寄子』(08)、『ぐるりのこと。』(08)、『ニセ札』(09)、『THECODE/暗号』(09)などを手掛けている。



実行委員/Farmstay & Countryside Tourism代表取締役CEO
山内 純人

1988年長野県飯田市生まれ。長野県立飯田高校、東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士号取得。2011年財務省入省、財務省国際局(G7/G20/IMF関連政策を担当)、主計局(財政関連法規を担当)を経て退職。イギリス留学中の2017年、ロンドンの学生128人を地元長野県飯田市に招いて農家民泊を実施した経験をもとに、特に外国人観光客を対象として、体験型観光としての農泊およびゴールデン・ルート以外の地方周遊旅行を推進すべく、インバウンド&アウトバウンド事業を行っている。地域独自の魅力を掘り起こし、地域と世界と直接つなぐ「グローバル・イノベーター」として活動。各種インバウンド・アウトバウンド事業のアドバイザーを行う他、地元長野県飯田市とのコラボレーションも広く行う。クールジャパン協議会代表理事。



経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課 課長補佐
佐野 正太郎

早稲田大学大学院法務研究科修了後、2011年経済産業省入省。現職では、映画をはじめとするコンテンツの海外展開の支援のほか、映像コンテンツの資金調達手法の多様化、VR・ARなどの先進コンテンツの普及促進等に取り組んでいる。飯田市生まれ。



映像ディレクター / 第14回JCF学生映画祭 短編部門準グランプリ
長尾 淳史

1994年滋賀県栗東市出身。立命館大学映像学部卒業。短編映画『マインドギア』が、第14回JCF学生映画祭準グランプリ/ベストアクター賞/大阪観光局長賞の三冠を達成、その後TOKYO MX 地上波放映を果たす。2017年には、地元・滋賀県を舞台に制作した『白波』が熱海国際映画祭ニュージェネレーション部門・京都国際学生映画祭JapanFocus部門への招待上映され、東京・大阪で劇場上映する。最新作はTOKYO MX深夜ドラマ『リワインドメモリー』。現在は、奄美群島・与路島にてドキュメンタリー映像を制作中。